



学年だよ!



令和8年6月26日(金)

<運動会の作文👉>

国語科の授業との連携で先月、運動会の作文を書いてもらいました。どの生徒も自分の気持ちを素直に表現することができていました。

運動会前の練習では、大縄を前の練習より多く跳ぶことができ、運動会前日で実行委員二人から一言ずつもらい、「A組絶対勝とう!」とみんなで気持ちをたかぶらせました。迎えた運動会当日、僕は個人種目で150m走と選抜リレーに出場しました。この2つの中で150m走が、とても緊張していました。しかし、開会式が始まる前、A組みんなで円陣を組んで、少し緊張がほぐれました。その中で、同じA組の〇〇が1位をとって、プレッシャーや緊張が高まりました。「迷惑をかけられない」という気持ちが強くありました。結果は最下位でした。悔しいしモヤモヤする。そして何より迷惑をかけてしまったという思いが一番強くありました。その後の種目が全員リレーだったので、みんなが並んでいる所に行きました。「本当にごめん、150m最下位だった」と声をかけると、「大丈夫だよ、次に切り替えよう」と言ってくれました。この事が自分の中で、一番記憶に残っていることです。これは、運動会だけではなく、日頃の生活でもあるかもしれません。しかし、僕の中ではこれがとても記憶に残っています。この運動会は本当にいろいろな感情が芽生えました。また、このA組で合唱コンクールを頑張っていきたいです。

A組 〇〇 〇〇

この運動会に取り組む時、僕は一年生の時の倍、全力で取り組むことができました。

一年生の時、僕は運動も苦手で、あまりはっきりと声を出すことができなかった。それでも、大泉西中学校の一生徒として、できる限りの力を尽くして頑張ろうと努力した。しかし、自分のクラスはあまり良い成績を残すことができず負けてしまった。その時はとて

も悔しかった。そして二年生。今年迎えた運動会も、一年生の時と同じように負けてしまった。しかし、前回の時と違うのは『全力』を尽くせたこと。もちろん、運動も学年が上がって少し得意にはなったものの、あまり運動が得意ではないことに変わりはない。ただ、自席での応援や全員リレーの応援、大縄跳びでの士気を高めるための指示出し、どれも今まで出したことが無いほどの大声を出した。運動会というものに、真剣に取り組むことができたのだ。『全力で挑む』ということをしっかりとしたのだ。運動会が終わった後の負けた悔しさはあったが、真剣に運動会に取り組んだことに対する後悔はない。

次は合唱コンクールがあり、来年はいよいよ三年生だ。これからも勝敗関係なく、悔いのないものを作り上げたい。

B組 〇〇 〇

<保護者の皆様へ>

いよいよ来週に職場体験学習を迎えます。事前訪問を終え、各事業所での体験イメージができあがり、当日を楽しみにしている生徒が増えていることと思います。しかし最近、体調を崩して欠席や早退をする生徒がどのクラスにも見られることが少し心配です。夏休みまで残り1か月を切りましたが、日々の忙しさから疲れもピークにきていると思います。職場体験という学校を離れて行う貴重な経験を、2日間充実したものにしてほしいので、心身ともに万全の状態での臨めるように、ご家庭でもお子様の様子を見てあげてください。

さて、定期考査の記録(個票・振り返り)を本日配付しました。昨年度と同様、保護者の方にコメントを書いていただく欄があります。7月1日(水)までの提出に、ご協力をお願いします。

<来週の予定>

| 日付 | 予定 | 連絡 |
|----------|-----------|----------------------------|
| 6月29日(月) | | |
| 6月30日(火) | | |
| 7月 1日(水) | | 定期考査の記録(提出締切) 部活動再登校16時 |
| 7月 2日(木) | 職場体験学習1日目 | |
| 7月 3日(金) | 職場体験学習2日目 | |